

ヤマト 絵日記 その20



木と楽しもう 木工芸 定峰

白根定様の木工芸を展示しました。ヒノキ、スギ、イチイ、から作ったお盆、コーヒーカップ、菓子器など。珍しい黒柿の工芸品も展示していただきました。



消防訓練

3月14日(金) 庄原市役所西城支所主体で西城温水プール水夢から出火想定し、通報・避難訓練を西城自治振興センターでも実施しました。

その後、水消火器を使い訓練を行いました。今後も火災予防に努めます。



お譲りします!

五月五日、端午の節句が近づきます。立派な五月人形で鎧と兜が見事です。大切に飾っていただける方の連絡をお待ちします。詳しくは中村様(0824-82-2622)まで連絡して下さい。



旧西城保育所「こどもとみんなの広場(仮)」活用について



現在、遊具は使用できません

昨年9月6日の市政懇談会で「西城に子どもと一緒に遊ぶ公園がないのが残念。子育ての環境づくりの充実をしてほしい」の意見に、市の担当者から「各町に公園を作る予定」との返答がありました。

11月14日の庄原市議会市民と語る会では「旧西城保育所の跡地利用で公園にできれば」と参加者から積極的な思いが話されました。西城自治振興区で協議し、旧西城保育所の園庭を公園として使用するため、庄原市役所から借用しました。市街地にあり、子育ての環境の充実、世代間の交流の場として活用できればと思います。建物の中に入ることはできません。今のところ、トイレもなく、遊具は使用できません。草刈りなどの整備も必要です。皆様の力をお借りして少しずつ整備していければと考えています。

使用開始は5月1日(木)を予定しています。決まれば、住民告知放送でお知らせします。どうぞよろしくお願いいたします。



旧西城保育所

東城自治振興区 しごんぼ隊 ドローンサッカー体験

3月8日(土) 西城自治振興センターで17名がドローンサッカーの体験にいられました。子どもからおとなまで、操作を始めたら夢中になられ、あっという間の2時間でした。東城の皆さんまた、来てください!



しごんぼ隊のみなさん

毎月第2水曜日13:30からは健康マーじゃん



先月は11名参加

予約はいりません 西城自治振興センターにお越しください

パソコン教室

5月9日(金) 13:30~

参加者募集! ※都合により変更になることがあります



講師:宮原賢治さん

人事異動のお知らせ

3月31日付で地域マネージャーの石堂博美さんが退職されました。今後は「庄原市ひとり暮らし高齢者等巡回相談員」として活動されます。お世話になりました。



西城自治振興区だより 2025.4.21(月) Vol.154

西城まちづくり便

TEL/FAX:0824-82-2175 e-mail:saijyo.jichi@gmail.com

ヒバゴンのまち 自然豊かな広島県庄原市西城町の様々な情報をお届けします

西城町観光協会とタイアップした情報サイトです 地域の情報などを発信します



西城まちづくり便 ヒバゴンの町西城

県立高校や公立病院などの社会的共通資本を 持続可能にして 故郷と平和を守ろう!!

住民運動で病院・学校を守ろう! 地域の将来を考えよう!



西城紫水高等学校

一草の根の住民運動から得た教訓一、に寄せて

新春講演会 2月23日(日)

黒木先生は、住民組織「上下高校を守る会」の代表を務められ、また地域医療を守るために活動をされてきた経験をもとに、お話くださいました。自治振興区としては、現在西城紫水高校が統廃合の危機にあり、住民みんなでふるさとの将来を考えたいと、企画しました。

これまでの1期2年間、西城自治振興区としては、コラム「応援してます西城紫水高校」を中心に、止まらない地域衰退を! 高校がなくなり、公共交通が失われ、地域医療が消えていくことを、何とかならないものかと。当初から、この西城地域の抱える課題について、大いに取り組んでいくことに思いは持ってはきましたが、



黒木秀尚氏

どこから手を付け、実際にはどう皆さんに訴えたいのかを悩みぬいて来ました。とは言いましても、西城自治振興区は14の自治会を束ね、そのもとには多くの常会があり、いわば兄貴分である司令塔としての役割と責任において、「まあしょうがない、どうしようもない」というふがいなさではすまされないと考えてきました。この地域の衰退の象徴として、JR芸備線・何といっても西城病院・そしてもう一つは、西城紫水高校がなくなろうとしていることを、三位一体の課題として考えて、何としても皆さんに訴えていきたいと。けれど、何から何をどう考えていったらよいのかと、途方に暮れていました。

何点かを拾いますと、昨年度の市政懇談会では、テーマが、庄原市の「これから10年先を見すえた街づくり」というものでしたので、西城病院が建て替えのときに来ていると聞けけれど、実際には、どうなっているだろうか?と尋ねましたところ、西城病院は建て替える予定になっているとご返事をもらって安堵しました。芸備線の存続については、広島県も庄原市も、副知事・副市長を再構築協議会に送り込んで、論陣をはってらっしゃいますから、これも先ずは安心をしています。残されたのは一つ。まもなく100周年を迎えようとしている西城紫水高等学校がなくなるのではないかと、どうすれば良いのかと苦しんでまいりました。

そこで、昨年度の「市議会と語る会」では、役員会に諮り、芸備線・西城病院・紫水高校の問題をテーマに5名の市会議員さんにおいでいただき、話し合いをもちましたし、また、今年度には、地元の議員さんをお願いをし、市内5校(庄原養護・庄原実業と普通科3校、庄原格致・西城紫水・東城高校)の後期中等教育の在り方をどう考えているのかと、議会での一般質問をお願いするなどをしてきました。

黒木秀尚先生を迎えての講演会は、それらの集大成でもありました。忘れもしませんが、今から1年半前に、中国新聞に黒木先生がお書きになった「住民運動によって病院と高校を守ろう」という寄稿にふれ、目からウロコでした。そして、この日を迎えました。これからは、こうした勉強会を通し、地域の声を力強い大きなうねりにしていきたいと願っています。

(取り組みのさなかに、「広島県立西城紫水高校の生い立ちをめぐって」と題して、地元の中山道さまから、貴重な寄稿を寄せていただきました。謹んで、ここにお礼を申し上げます。)

どうぞお支えくださいますよう、よろしくお願いいたします。 西城自治振興区 会長 田村富夫



西城市民病院

新規にたちあがる！もみじカフェ!!

3月19日（水）栗中多目的集会所にて、今年度新たに社会福祉協議会に登録された小地域サロン「もみじカフェ」の2回目が開催されました。これから毎月第3水曜日13:30～15:00に集われます。（活動は年6回以上で支援金が3年間にわたり助成されます）

田村会長の激励！「励まし合う！つながるカフェを目指します。そこからきっと何かがうまれます」

民生委員の竹嶋さんは「今後は栗上、栗下と増やしていきたい」と話されました。



栗中にできた「もみじカフェ」(小地域サロン)のみなさん

ドローンも披露

ポッチャも楽しく

栗中多目的集会所

心あたたまる一日(デイホーム)



ドローンを体験



3月2日(日) 五町心あたたまる一日に参加されたみなさん

開会で田村会長より、おしゃべりに花を咲かせましょうと。紙芝居「落語の祖」策伝物語/笑いヨガ/詐欺・交通事故を防ごう/シルバーリハビリ体操/ドローン体験/ビンゴゲーム。閉会では新田健一副会長から「この会は25年も前から始まっています」と挨拶がありました。

第9回 庄原 さくらフェスティバル2025

ドローンサッカー体験会

庄原市上野総合公園 4月6日(日) 10:00～16:00

西城自治振興区として初めて屋外でのドローンサッカー体験会を計画しました。前夜から降っていた雨も明け方にはあがり、霧に包まれた公園内にある陸上競技場。トラックの上に練習用テントを3棟はり、その横にドローンゲージを設営。準備が出来上がるころは霧もはれ、良い天気にも恵まれました。



練習会場

午前9時50分から受付開始。始めは体験希望者は1組のみでした。予約受付表に名前が埋まらず、どうしたものかと思っていたところ少しづつ予約が入り、いつの間にか午前中の予約がいっぱいになりました。昼休憩をはさみ午後からも次から次へと予約が入り最後はお断りしなければいけませんでした。



午前8時 霧の陸上競技場



屋外に設置したドローンゲージ



ドローンサッカー試合会場

いよいよ つちのこ邸オープン

大佐村自治会内に、渡辺(旧姓住本)さんが広島から帰って来られ、つちのこ邸を3月21日(金)オープンされました。カフェ、サウナ、民泊で地産地消を掲げ、大佐村の活性化はもちろんの事、地元以外との交流の場になるように期待しています。是非、つちのこ邸にご来店を！（軽食、ランチもありますよ！）



大佐村自治会

ここからJR芸備線も見えます

大きな提灯が目印

大佐村自治会長 原田勝則 談

西城自治振興区の動き

第2回 地域振興部会 3月21日(金)

本年度の活動報告、ドローンサッカー事業の実施状況、本年度予算収支報告があった。部長から、「今年度ドローンサッカー機材がそろえることができた。スタッフの育成がポイントになる。次年度、地域振興部員の変更があっても引継ぎをしてほしい」とのことでした。



地域振興部員

第6回 役員会 3月24日(火)

会長から「全員揃っての会となる」のあいさつから始まり次のとおり協議した。・次期役員体制について・総代会を5月28日(火)19:00～にすること・旧西城保育所跡地利用について・第9回庄原さくらフェスティバル2025にドローンサッカー体験会の出展など。



令和6年度 会長・副会長・運営委員(自治会長)

練習会場では操作方法が難しいとの声もありました。やがて、なれてくると多くの方が笑顔になり喜んでいただきました。練習が終わればドローンゲージで試合体験です。試合時間は1セット3分。清水地域マネージャーの司会進行です。和気あいあいとしながらも得点が入ると歓声もあがり、盛り上がります。屋外なので風の影響もあり思うようにドローンが飛ばせないこともあります。それはそれで楽しいものです。時計を見れば午後4時、時間の流れが早く感じた庄原さくらフェスティバルでした。



ドローンサッカー試合体験

バッテリー充電中

西城自治振興区でドローンサッカーの機材をそろえて半年余りが過ぎ、何回か体験会を行ってきましたが、ドローンサッカーを知らない方が多く、周知に力をいれているところです。今回の体験会でのべ106人が参加され、知ってもらえた事。今後は同好会を結成していく予定です。スタッフの皆さん大変な作業でしたが本当にお疲れさまでした。事故もなく、笑顔で終えることができ、大成功でした！

西城自治振興区はドローンサッカーで元気になります！